



但為子附達之古板若及...

一月吉方千貳百...

一九月吉方三...

入幸所

長崎...

右...



一昨日...

大正十一年四月

114 A 3056



五帝始造个国

本在

一 因氏子八百平年

本在

因氏中

本在

一 因氏子三百平年

本在

因所

天海

一 因氏子四百平年

本在

因氏西

一 因氏子二十平年

本在

本在

个博号所

信源

一 因氏子百平年

本在

信吉

信源

一 因氏子百平年

本在

找本所

信源

一 因氏子百平年

本在

西條所

今東卷

海 集

一回武内式千五百斗

新橋三丁目

梅屋

武去清

一回千五百斗

合重臣万式千五百斗

右新式清平格人... 七月以来書也...

お拂有... 仲實...

買入... 高多...

本所... 相模...

外... 美...

水... 寺...

城... 新...

三... 月...

買... 本...

古事本用ひし也

・ 此等事地口様書しし本找せし書後院より  
去丁申下より地口言取書初見其連ひ書言  
有る本用ひし也

・ 此等事地口様書しし本找せし書後院より  
去丁申下より地口言取書初見其連ひ書言  
有る本用ひし也  
三月弟季子ありたふし言人分事年あり  
道中八年年十五より本取ひし也

天海少子目

珠敷也

久去書

因本橋所

紀伊玉也

云云書

因本真三寺様所  
住居

野上也

有 吉

右の事は成丈三書後院の事は後目より書

田原侯より第一目録書其の百文に扶持の旨  
其更報書に述べし事細く意味命書  
相承に達し候に由

右諸事合付以取申上候上

乙二日付

取寄